

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十四號

海軍大臣官房

昭和十四年二月一日(水)

○令 達

官房機密第五九七號

提 要

昭和十三年官房機密第三三九二號ノ二中「高雄」ヲ「廣東」ニ、「高雄海軍航空隊主計長」ヲ「第三防備隊主計長」ニ改ム

昭和十四年二月一日

海軍大臣

(参照)

昭和十三年官房機密第三三九二號ノ二(一)三年官房機密第三三九二號ノ九改正)ハ第五艦隊司令部附ニシテ航空通信連絡ニ當ル爲高雄ニ派遣セラレタル者ノ經費整理ノ件ナリ

官房機密第五八五號

内令
要登載

支那事變ニ際シ充員召集セラレタル海軍豫備員ニシテ服役年限年齢ニ達スル者ニ對シテハ海軍豫備員令第四條但書ノ規定ニ依リ當分ノ間其ノ服役期間ヲ延長ス

昭和十四年二月一日

海軍大臣

○通 牒

軍需第二四號

昭和十四年一月三十日

海軍省軍需局長
海軍省經理局長

關係各廳長殿

陸戰隊烹炊要具ノ整理ニ關スル件通牒

昭和十三年十二月達第一七九號ヲ以テ艦營需品貸與品トシテ設定ノ陸戰隊烹炊要具中使用ノ結果消耗シタルモノ(別表中○印ノモノニ限ル)ニ對シテハ兵備品取扱主任ヨリ還納ノ際消耗報告票(書式海軍兵備品會計規程書式第六號ニ準ズ)ヲ提出セシメ兵備品會計官吏ハ該票ニ依リ消耗拂出ノ上補充完備シ置クコトニ定メラレ候

追テ陸戰隊要具一組ニ對スル内譯品名表別表ノ通(別紙一葉添)

海軍機密第一號ノ二四

昭和十四年二月一日

海軍省人事局長

要令 登載

各鎮守府參謀長殿

充員召集セラレタル海軍豫備員ノ服役ニ

關スル件申進

支那事變ニ際シ充員召集セラレタル海軍豫備員ニシテ本年官房機密第五八五號ニ依リ服役期間ヲ延長セラレタル者ハ召集解除ノ翌日ヨリ豫備准士官以上ニ在リテハ退役、豫備下士官又ハ豫備兵ニ在リテハ其ノ官又ハ身分ヲ免ゼラルルモノト了知相成度

○ 辭 令

山下 靖信

青島海軍特務部ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(十六日海軍省)

海軍豫備少尉 高橋 頼光

海軍省事務ヲ囑託ス(二日同)

海軍技師 小見 川信(艦本監)

第十號掃海艇審議委員ヲ命ス(三日海軍艦政本部)

○ 雜 款

○司令潜水艦變更

第二十四潜水隊司令ハ一月一日司令潜水艦ヲ呂號第六十八潜水艦ヨリ呂號第六十三潜水艦ニ變更セリ

○特務艦石廊行動豫定

地名	着	發
吳 山	二月十五日	二月十五日
德 須 賀	二月十九日	二月十六日
横 須 賀 府	三月十八日	三月二十二日
羅 ノ ル 府	三月十八日	三月二十三日
ホ ノ ル 府	四月三日	四月六日
吳	四月二十六日	

○郵便物發送先

特務艦石廊宛	二月十四日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
同	二月二十一日迄ニ	横 須 賀
同	三月二十一日迄ニ	横濱郵便局氣付
其ノ後ハ		吳
特設運送船旭丸宛	二月八日迄ニ到達見込ノモノハ	佐 世 保
同	二月十一日迄ニ	同

0170

同 十八日迄ニ
同 二十五日迄ニ
共ノ後ハ

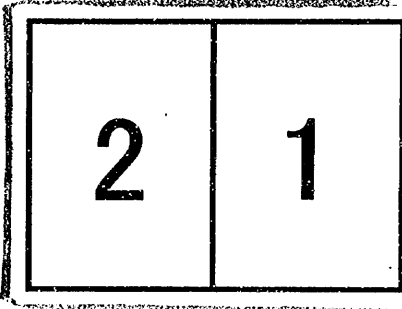
横 大 横
須 湊 須 賀
賀 湊 賀

○訂正
客年十二月二十二日本欄第七潜水隊司令潜水艦變更ノ
件申「伊號第一潜水艦ヨリ伊號第二潜水艦」ヲ「伊號
第二潜水艦ヨリ伊號第一潜水艦」ト訂正ス

海軍公報(部内限) 第三千二百二十四號 昭和十四年二月一日

一一三

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	陸戦隊烹炊要具内訳品名表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

0171
0172

陸 戦 隊 炊 爨 要 具 内 譯 品 名 表

品 名	數 稱	數 量	摘 要	記 事	
○ 玉 揚 箕 甲	個	1	一ヶ中隊約 150 名ノ陸戦隊炊爨要具 一組ノ數量ヲ示ス以下同ジ 但シ各品種ノ總數需品ト同一品名ナ ルモノハ各該品ト同一ノモノ		
米 洗 棒 大	個	1			
交 ぜ 棒	個	1			
十 能	個	1			
火 搔	個	3			
火 鎌	個	3			行軍用釜掛附屬品
肉 裁 刀 大	個	3			全 上
出 刃 庖 丁 大	個	2			
汁 杓 子 大	個	1			
同 中	個	1			
桿 秤 80 匁	個	1			
肉 切 斧	個	1			
煙 突	個	2		以上木函一個=包裝重量約 60 匁	行軍用釜掛附屬品
煙 突	個	1			行軍用釜掛附屬品
拵 小	個	1			
飯 杓 子 中	個	2			
○ 籠 切	個	2			
○ 皮 剝	個	2			
鱗 取	個	2			
焦 起 シ	個	2			
○ 龜 ノ 子 束 子	個	2			
○ 弁 當 型 函	個	2	容量主食(飯)一食分入	木 製	
水 筒 用 漏 斗	個	3	容量水筒ト同一ノモノ	亞鉛鍍鋼鐵製	
自 在 螺 廻 小	個	1			
○ 中 砥 石	個	1			
横 挽 鋸 角 齒	個	1			
木 螺 廻 丁	個	1			
○ 晒 木 綿	個	1			
○ 二 燃 小 索	匁	1			
○ 石 鹼	匁	1			
懐 中 電 燈	個	1		(○電池) 乾電池ヲ含ム	
○ 竹 皮 大	匁	8	約六食分	代用品適宜	
○ 同 小	匁	5	同	同	
○ 割 箸	膳	1,000	同		
○ 燐 寸	個	1	以上木箱一個=包裝重量約 60 匁	十個入一包	
配 食 器 大	個	12			
配 食 器 小	個	12			
食 卓 匙	個	12			
食 器 碗 大	個	150			
同 中	個	150			
同 小	個	150			
飯 杓 子 小	個	12			
○ 食 器 箸	膳	150	以上木函三個=分割包裝一個ノ重量 約 67 匁		
行 軍 用 釜	個	3			
○ 棕 櫚 繩 網	個	2			
○ 龜 甲 箕 大	個	3			
○ 同 小	個	3			
○ 煮 揚 箕	個	3			
手 洗 鉢	個	1			
洗 米 兼 水 槽	個	1			

肉 截 刀 大	個	3		全 上
出 刃 庖 丁 大	個	2		
汁 杓 子 大	個	1		
同 中	個	1		
桿 秤 80 匁	個	1		
肉 切 斧	個	1		
煙 突	個	2	以上木箱一個=包裝重量約 60 匁	行軍用釜掛附屬品
煙 突	個	1		行軍用釜掛附屬品
櫛 小	個	1		
飯 杓 子 中	個	2		
○ 罐 切	個	2		
○ 皮 剝	個	2		
鱗 取	個	2		
焦 起 シ	個	2		
○ 龜 シ 子 束 子	個	2		
○ 弁 當 型 函	個	2	容量主食(飯)一食分入	木 製
水 筒 用 漏 斗	個	3	容量水筒ト同一モノ	亜鉛鍍鋼鐵製
自 在 螺 廻 小	個	1		
○ 中 砥 石	個	1		
横 挽 鋸 角 齒	個	1		
木 螺 廻 丁	個	1		
○ 晒 木 綿	個	1		
○ 二 燃 小 索	匁	1		
○ 石 鹼	匁	1		
懐 中 電 燈	個	1		(○電池) 乾電池ヲ含ム
○ 竹 皮 大	匁	8	約六食分	代用品適宜
○ 同 小	匁	5	同	同
○ 割 箸	膳	1,000	同	
○ 燗 寸	個	1	以上木箱一個=包裝重量約 60 匁	十個入一包
配 食 器 大	個	12		
配 食 器 小	個	12		
食 卓 匙	個	12		
食 器 碗 大	個	150		
同 中	個	150		
同 小	個	150		
飯 杓 子 小	個	12		
○ 食 器 箸	膳	150	以上木箱三個=分割包裝一個ノ重量 約 67 匁	
行 軍 用 釜	個	3		
○ 棕 櫚 繩 網	個	2		
○ 龜 甲 策 大	個	3		
○ 同 小	個	3		
○ 煮 揚 策	個	3		
手 洗 鉢	個	1		
洗 米 兼 水 槽	個	1		帆布製金屬支柱付
水 槽	個	3		同
布 釣 瓶	個	1		帆布製
運 搬 囊	個	3	以上棕櫚繩網二個=包裝一個ノ重量 約 55 匁	同
荷 車	個	3	一個ノ重量約 77 匁	折疊式リカーノ類
行 軍 用 釜 掛	個	3	六個=分割網固縛一個ノ重量 約 89 匁	
○ 包 裝 用 函	個	5	1,182×475×320 ノモノ二個 780×560×273 ノモノ三個	岡崎網及撥棒付木製但シ蓋 裏面組=使用ノモノ
薪	把	*		
明 礬	匁	*		
飯 盒	個	*		陸式ノモノ

(昭和十四年二月一日公報(部内限)別表)

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○二月一日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、巖島、多摩、春日、神威、利根、北上、劍崎、沖島、鈴谷、八雲、磐手

伊六、五月雨、沖風、伊六、五月雨、沖風

富士、淵崎、鳴戸、尻矢、膠州

(飛龍)、(高崎)、(掃一〇)

【長浦】夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、波風、電、雷、響、山雲、帆風、島風、沙風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、伊一二三、伊一二四

【横濱】襟裳、(霞)、(不知火)、(掃八)、(掃一一)

【浦賀】澤風

【大湊】夕風

【函館】大泊

【吳】吳竹

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、加古、最上、神通、天龍、日向、白鰐、夕顔、若竹、早苗、早菊、葵、萩、薄

藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、伊六七、伊七〇、伊六一、伊六四、伊六一、伊六一、伊二、伊三、伊二二、伊二二

鷺、雁、攝津、隱戸、石廊、間宮

(伊一六)

【大阪】(黒潮)

【神戸】呂七七、呂五九、伊六八、(初風)、(伊二二)、(伊二〇)

【相生】早鞆、(瑞穂)

【因ノ島】旗風、春風

【江田内】平戸

【廣島灣】大井

【三田尻沖】阿武隈

伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、伊三四、呂三三、伊八

【宿毛】長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、山良、鬼怒、川内、大鯨、若葉、子日、初春、初霜、江風、海風、涼風、山風

海軍公報(部内限)第三千二百二十四號 昭和十四年二月一日

【佐伯】

伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、伊六〇、伊七
鳥海、摩耶、熊野、三隈、那珂、隴、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、白雪、吹雪

【細島】

龍巖

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、敷波、磯波、白雲、伊五二

【佐世保】

(霞) (陽炎) (親潮) (掃九)
那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、龍田、千歳、榛名、木曾、梨、竹、樵、桃、柳、檜、萱、葎、柿、楡、蓼、菱、蓬、水無月、皐月、文月、長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、潮生、如月、卯月、夕月、白露、有明、夕暮、時雨
呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六四、呂六六、呂六五、呂六七、伊六九
真鶴、初雁、千鳥、友鶴、掃七
敷島、鶴見、佐多、野島
(明石) (伊一八)

【古江】

峯風、長崎、羽黒

【有明灣】

(筑摩) 峇龍、東雲、薄雲、浦波、綾波

【鎮海】

浦波、綾波、出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、千代田、駒橋、栗、梅、蓮、菊月、陸月、望月、三日月、灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、太刀風、松風、朝風、追風、疾風

隼、鴨、鵠、鴻、鳩、雉

掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八

朝日、知床、室戸

【航海中】

呂六八、呂六三 (一月三十日佐世保發一港外) 八重山 (一月三十一日佐世保發一港外)



(限 部)

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十五號

海軍大臣官房

昭和十四年二月二日(木)

○令 達

官房機密第六〇一號

昭和十四年二月二日

當分ノ間第二聯合航空隊ノ一部分離行動中該分離行動
部隊ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ハ必要ニ應ジ第二聯合
航空隊司令官適宜部下主計科准士官以上ノ者ヲシテ之
ヲ掌理セシムルコトヲ得但シ掌理者ヲ命免シタルトキ
ハ速ニ海軍大臣ニ報告スルト共ニ所轄海軍經理部長ニ
通知スベシ

昭和十四年二月一日

海軍大臣

官房機密第一四號ノ一五

昭和十四年二月二日

海軍大臣

各鎮守府司令長官
舞鶴要港部司令官
兵器簿ノ件通達

艦船部隊、特設部隊兵器簿飛行長主管ノ部中左記ノ通
改正ス

記

留式七耗七旋回機銃
九二式七耗七旋回機銃

雜記欄ニ「改一」ヲ代用スルコトヲ
得」ヲ加フ

携帶信號燈 一型
全 二型 雜記欄ニ「小型携帶信號燈 一型」ヲ
代用スルコトヲ得」ヲ加フ

官房機密第六三〇號

抜 要

昭和十三年官房機密第六六七一號ニ依ル認定工場ニ左
ノ通追加ス

昭和十四年二月二日

海軍大臣

會社名

工場名

大阪府

株式會社藤永田造船所

本社 工場
船町 工場
新炭屋町 工場

株式會社大阪鐵工所 一櫻 港 島 工 場
(註)官房機密第六六七一號認定工場ハ米松販賣取締規則ニ依ル認定工場ナリ

○ 通 牒

海人第二八號

昭和十四年二月二日

海軍省人事局長

各 應 長 殿

功績具申名簿調製區分ニ關スル件通牒

支那事變ニ關スル功績具申名簿ハ自今別表ノ區分ニ依リ調製進達(移牒)ノコトニ御取計相成度

(別表一葉添)

○ 辭 令

海軍技術會議議員ヲ命ス
員海軍造兵少佐

吉川 春夫

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍航空本部
造兵監督官

海軍技師 石渡 林藏

東京監理官ヲ命ス

第一海軍軍用郵便所員ヲ命ス 通信書記 細川 靜夫
同 萩原 靜
第二海軍軍用郵便所員ヲ命ス 遞信局書記 深澤 正
第三海軍軍用郵便所員ヲ命ス(以上前海軍省)

○ 雜 款

○特設運送船旭光丸行動豫定

地名 着

二月 發

横須賀 二月五日

二月八日

佐世保 二月九日

二月十日

大須賀 二月十一日

二月十二日

横須賀 二月十四日

二月十六日

佐世保 二月十九日

二月二十日

作業地 二月二十七日

二月二十七日

佐世保 二月二十八日

二月二十七日

○郵便物發送先
第一航空戰隊司令部、軍艦赤城、第二十九驅逐隊宛
自今 佐世保

<p>横須賀防備戦隊司令部宛 當分ノ間</p>	<p>横須賀防備隊</p>
<p>特務艦膠州宛</p>	<p>二月 七日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀 共ノ後ハ 佐世保郵便局氣付</p>
<p>○郵便物發送先變更 特設運送船旭光丸宛</p>	<p>二月 七日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保 同 九日迄ニ 同 吳 同 十五日迄ニ 同 横須賀 同 二十七日迄ニ 同 佐世保 共ノ後ハ 吳</p>
<p>○事務所設置 千歳海軍航空隊(假稱)設立準備員事務所ヲ大湊海軍 航空隊内ニ設置シ一月十八日事務ヲ開始セリ</p>	

海軍公報(部内限) 第三千二百二十五號 昭和十四年二月二日

考 備	軍人以外										軍人				大 別	區 分
	團 體	部 外 者	人 夫	救 護 員	船 員	工 員	備 用 人	雇 員	嘱 託 者	判 任 文 官 同 待 遇 者	高 等 文 官 同 待 遇 者	下 士 官 兵	准 士 官	特 務 士 官		
一、軍人以外ノ功績具申名簿「職名」欄ハ何部何課、何課何係、何乘組、何部何工場、何丸水夫長 (船員)ノ例、人夫監督等ノ如ク勤務配置ヲ記載スルコト 二、軍人以外ノ功績具申名簿「官氏名」欄ハ之ヲ「官(職)」及「氏名」ノ二欄ニ分チ「官(職)」ノ 欄ニハ海軍事務官、海軍技手、海軍嘱託(奏)、海軍筆生、海軍剃夫、海軍一等木工員、判待嘱託又 ハ待遇雇員(昭和十二年官房第四四六六號又ハ同十三年官房)ノ例、(月一五〇四)救護醫員、臨時兵器手(常備人)等ノ如ク官(職) (月四五四)第六一四七號ニ依リ軍屬ノ取扱ヲ爲ス者ノ例、(月四五四)救護醫員、臨時兵器手(常備人)等ノ如ク官(職) 名又ハ職級別若ハ身分取扱區分ヲ記載シ更ニ文官以外ノ者ニ對シテハ本俸月額(年額者ハ十二分シ又日給 シ四位未満ハ切捨ツ尙嘱託等ニシテ別ニ加律、増俸又ハ之ニ相當スル給與ヲ受ケズシテ)ヲ括弧ヲ附シ側記スルコト 本俸ヲ増額セラレタル者ハ其ノ受ケベキ加俸、増俸等ニ相當スル額ヲ控除シタル金額)ヲ括弧ヲ附シ側記スルコト 三、功績具申名簿ハ昭和十三年四月三十日ノ功績調査ヲ第一回トシ其ノ後ハ第二回(死歿者及海軍ノ 勤務ヲ離レタル者等ハ當該期間ノ區分ニ依ル)トシテ順次功績調査ノ回數ニ應ジ「第二回功績具申 名簿」等ノ如ク回數ヲ附記スルコト	上記待遇者ニハ部内限待遇者ヲ含マズ 一、昭和十三年達第四十五號ノ規定ニ依リ専ラ海軍共濟 組合(附屬施設ヲ含ム)ノ業務ニ従事スル爲雇備セル 職員ハ各應個有ノ嘱託、雇員、備人トハ各區分ス 二、雇員又ハ備人ノ代員タル人夫ヲ含マズ 一、事變地勤務ヲ有スル者及其ノ他ニ區分ス 二、工長ヲ含ミ工員ノ代員タル人夫ヲ含マズ 船舶毎ニ區分ス 雇員、備人又ハ工員ノ代員タル人夫ヲ含ム														記 事	
	部内限勤任官、奏任 官又ハ判任官ヲ以テ 待遇セラルル者及昭 和十二年官房第四四 六六號又ハ昭和十三 年官房第六一四七號 ニ依リ軍屬ノ取扱ヲ ナス者モ其ノ身分取 扱區分ニ依ラズ上記 各個有系統ニ依ル															

(昭和十四年二月二日公報(部内限)別表)

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲
定▲ヲ▲要▲セ▲ズ

○二月二日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥、
嚴島、多摩、春日▲神威▲利根▲北上▲
劍埼▲、▽沖島▲、鈴谷、▽八雲、磐手
▽曉、漣、狹霧、▽村雨▲、夕立▲、春雨▲
五月雨▲

伊六▲

富士▲、洲埼▲、鳴戸、尻矢、膠州

(飛龍)▲(高崎)▲(掃一)▲

【長浦】▽夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、
波風、▽電、雷、響、山雲、帆風、▽島風、
沙風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
伊一二三、伊一二四

【横濱】

襟裳▲

【浦賀】

(霞)▲(不知火)▲(掃八)▲(掃一一)▲

【館山】

澤風▲

【木更津】

沖風▲

【大湊】

夕風▲

【函館】

大泊

【吳】

吳竹▲

矢矧、韓崎、比叡▲淀、淺間、古鷹▲、
加古、最上、神通、天龍▲日向▲、白鷹▲

大井

夕顔、若竹、早苗、▽菊、葵、萩、▽薄▲、
藤▲、葛▲、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽矢風▲

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、
呂二八▲、伊五一、▽伊五七▲、伊五六▲、
伊五八▲、伊七一▲、▽伊六六▲、伊六五▲、
伊六七、伊七〇▲、▽伊六二、伊六四、
伊六一、▽伊一、伊二、伊三、
伊一二一▲、伊一二二

鷹▲、雁▲

攝津、隱戸、石廊▲

(伊一六)▲

【大阪】(黒潮)▲

【神戸】呂七七▲、呂五九▲、▽伊六八▲

(瑞穂)▲(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

【相生】早鞆▲

【因ノ島】▽旗風▲、春風▲

【江田内】平戸▲

【三田尻沖】▽阿武隈

伊七五、伊七四、▽伊七三、伊七二、
伊三四、呂三三、伊八

【別府】問宮

【佐伯】▽島海、摩耶、▽熊野、三隈、▽那珂、
▽朧、曙、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、▽初雪、
白雪、吹雪

海軍公報(部内限)第三千二百二十五號

昭和十四年二月二日

一三一

【細島】

龍驤 叢雲

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、敷波、磯波、白雲、伊五二

(掖) (陽炎) (親潮) (掃九)

【佐世保】

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、龍田、千歲、榛名、八重山、木曾、梨、竹、樵、桃、柳、檜、董、葦、柿、榆、蓼、蓬、菱、水無月、皐月、文月、長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、彌生、如月、卯月、夕月、白露、有明、夕暮、時雨

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六四、呂六六、呂六五、呂六七、呂六三、呂六八、伊六九

眞鶴、初雁、千鳥、友鶴

掃七

敷島、鶴見、佐多、野島

(明石) (伊一八)

【古江】

峯風

【長崎】

羽黒

(筑摩)

【有明灣】

蒼龍

【鎮海】

東雲、薄雲、浦波、綾波

【作業地】

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、千代田、駒橋、栗、榎、蓮、菊月、睦月、望月、三日月、灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、太刀風、松風、朝風、追風、疾風、隼、鴨、鴻、鳩、雉、掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八、朝日、知床、室戸

【航海中】

長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、山良、鬼怒、川内、大鯨、若葉、子日、初春、初霜、江風、海風、涼風、山風、伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、伊六〇、伊七 (二日宿毛發一別府)

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十六號

海軍大臣官房

昭和十四年二月三日(金)

○ 辭 令

支那方面艦隊ニ於ケル事務囑託ヲ解ク(伊藤 繼 省)

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス(高松 順茂 同)

高等軍法會議附兼第五艦隊軍法會議附

海軍錄事 松井 密次

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(二月三日高等軍法會議附 東京軍法會議附兼第五艦隊軍法會議附)

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(二月三日東京軍法會議首席法務官) 海軍警査 弘瀬 清三

○ 雜 款

○ 特務艦尻矢行動豫定

地名	須賀	須賀	須賀
着	三月二十五日	四月十日	五月二日
發	三月一日	四月十三日	

○ 特設運送船金龍丸行動豫定

地名	世保	世保	世保	須賀	須賀	須賀	須賀
着	二月三日	二月五日	二月八日	二月十日	二月十二日	二月十四日	二月十八日
發	二月二日	二月四日	二月七日	二月九日	二月十一日	二月十三日	二月十七日

○ 郵便物發送先

海軍公報(部内限) 第三千二百二十六號 昭和十四年二月三日

伊號第五十六號潛水艦宛

二月 六 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

共ノ後ハ 神戸市兵庫區東出町

海軍監督官事務所内

追テ第十九潛水隊司令宛ノ書類ニシテ伊五十六潛

ニ關係アルモノハ寫ヲ直接同艦宛送付相成度

給與關係書類ニシテ伊五十六潛ノ分ハ從前通吳防

備隊主計長

(第十九潛水隊)

特務艦隱戸宛

二月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 徳

共ノ後ハ 宿 毛 山

○書類發送先變更

第十二驅逐隊機關長、軍醫長宛

自 今

叢 雲

○懲罰

懲罰言渡書

0183

海軍公報(部内限) 第三千二百二十六號 昭和十四年二月三日

一三五

0184



海軍公報(部内限) 第三千二百二十六號 昭和十四年二月三日

一三六

0185

海軍公報(部内限) 第三千二百二十六號
昭和十四年二月三日

一三七

○艦船所在

印△印△ハホ△
指定ヲ要セズ

○二月三日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、
嚴島、多摩、春日、神威、利根、北上、
劍埼、沖島、鈴谷、八雲、磐手、
曉、漣、狹霧、村雨、夕立、春雨、
五月雨

伊六

富士、洲崎、鳴戸、尻矢、膠州

(飛龍)(高崎)(掃一〇)

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、
波風、電、雷、響、山雲、帆風、島風、
汐風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
伊一二三、伊一二四

襟裳

【浦賀】

(霞)(不知火)(掃八)(掃一一)

【館山】

沖風

【木更津】

夕風

【大湊】

大泊

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、
加古、最上、神通、天龍、日向、白鷹、

大井

夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄、
藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、伊五一、伊五七、伊五六、
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、
伊六七、伊七〇、伊六一、伊六四、
伊六一、伊七一、伊二、伊三、
伊一二一、伊一二二

雁

攝津、隱戸、石廊

(伊一六)

(黑湖)

神戶

呂七七、呂五九、伊六八

(瑞穂)(初風)(伊三二)(伊二〇)

相生

早鞆

因ノ島

旗風

春風

江田内

平戸

三川尻

鳥海、摩耶、熊野、三隈、阿武隈、
那珂

那珂

臘、曙、湖、天霧、朝霧、夕霧、初雪、
白雪、吹雪

伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、
呂三四、呂三三、伊八

別府

問宮

海軍公報(部内限)第三千二百二十六號 昭和十四年二月三日

【佐伯】口長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽由良、

鬼怒

【細島】

龍驤

叢雲

【舞鶴】

吾妻

高雄、長鯨、愛宕、迅鯨

敷波、磯波、白雲

伊五二

【佐世保】

(叢) (陽炎) (親潮) (掃九) ▲

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、

龍田、千歳、榛名、▽八重山

梨、竹、榎、桃、柳、檜、董、▽葦、柿、

榆、▽蓼、蓬、菱、▽水無月、皁月、

文月、長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、

▽彌生、如月、卯月、夕月、▽白露、有明、

夕暮、時雨

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、▽呂六六、呂六五、

呂六七、▽呂六三、呂六八、伊六九▲

▽真鶴、初雁、千鳥、友鶴

敷島、鶴見、佐多、野島

(明石) (伊一八) ▲

【古江】

峯風

【長崎】

羽黒▲

(筑摩) ▲

【有明灣】▽蒼龍

【鎮海】▽東雲、薄雲

▽浦波、綾波

【作業地】

出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、▽足柄、球磨、▽妙高、

名取、▽長良、▽嵯峨、勝力、▽赤城、

千代田、駒橋

栗、梅、蓮、▽菊月、陸月、望月、三月月、

灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、

太刀風、▽松風、朝風、▽追風、疾風

▽隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

▽掃五、掃二、掃三、掃四、掃六、

▽掃一六、掃二三、掃二四、掃一五、▽掃一七、

掃一八、掃七

▽朝日、知床、室戸

【航海中】

▽川内、▽大鯨、▽若葉、子日、初春、▽江風、海風、

涼風、山風、▽伊五、伊四、▽伊五五、伊五三、

伊五四、▽伊六三、伊五九、伊六〇、伊七 (二日

宿毛發一別府)

木曾、呂六一 (二日佐世保發一吳)

初霜 (三日佐伯發一吳)

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十七號

海軍大臣官房

昭和十四年二月四日(土)

○ 週 牒

經契第三號ノ一四三

昭和十四年一月一日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

諸管類購買合併契約更改ノ件通知

昭和十三年七月一日經契第三號ノ一一六〇並ニ同年十月一日經契第三號ノ二一一五通牒首題契約中左記ノ通更改致候條御了知相成度

記

更改契約書

昭和十三年七月一日並ニ同年十月一日附海軍省經理局長武井大助ト株式會社神戸製鋼所取締役社長田宮嘉右衛門トノ間ニ契約締結セル銅及黃銅管類供給契約ニ關スル契約書中更改スルコト左ノ如シ
第一條ノ單價表ヲ別紙ノ通更改ス

右更改契約ヲ證スル爲メ本書試通ヲ作り各自署名調印シテ各共ノ壹通ヲ保有スルモノナリ

昭和十四年一月一日

海軍省經理局長 武井大助

神戸市葺合區脇濱町一ノ三一

株式會社神戸製鋼所

取締役社長 田宮嘉右衛門

更改契約書

昭和十三年七月一日並ニ同年十月一日附海軍省經理局長武井大助ト住友金屬工業株式會社、湯淺伸銅株式會社、古河電氣工業株式會社トノ間ニ契約締結セル銅管類供給契約ニ關スル契約書中更改スルコト左ノ如シ
第一條ノ單價表ヲ別紙ノ通更改ス
右更改契約ヲ證スル爲メ本書試通ヲ作り各自署名調印シテ各共ノ壹通ヲ保有スルモノナリ

昭和十四年一月一日

海軍省經理局長 武井大助

海軍公報(部内限) 第三千二百二十七號

昭和十四年二月四日

一四一

住友屬金工業株式會社
 湯淺伸銅株式會社
 古河電氣工業株式會社
 (別紙ハ所要ノ向ニ配布ス)

經契第三號ノ一四二
 昭和十四年一月一日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

復水器用アルブラック管單價協定ノ件通知
 昭和十年四月一日附經契第三號ノ五二三通知首題ニ關
 スル追書ノ件左記ノ通

記

一、期 間

自昭和十四年一月一日
 至昭和十四年三月三十一日

一、價 格

外徑 一六耗 厚 一・二耗ノモノ
 一疋ニ付 金壹圓九拾七錢
 外徑 一〇耗 厚 一・〇耗ノモノ
 一疋ニ付 金貳圓拾壹錢

其他従前ノ通

經契第三號ノ一四二

昭和十四年一月一日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

復水器用アルミブラス管單價協定ノ件通知
 昭和十二年四月一日附經契第三號ノ五八一通知首題ニ
 關スル追書ノ件左記ノ通

記

一、期 間

自昭和十四年一月一日
 至昭和十四年三月三十一日

一、價 格

外徑 一六耗 厚 一・二耗 長五米以下ノモノ
 一疋ニ付 金壹圓九拾七錢

○ 辭 令

海軍大佐 宮本 八十三(横 廠)
 海軍中佐 高原 久衛(同)
 (各通) 海軍造兵大尉 高橋 修一(同)
 昭和十三年官房機密第六一四五號訓令假稱九七式短
 受信機陸上用貸驗委員ヲ命ス(附海軍艦政本部)

○ 雜 款

○ 試驗問題發送

第八期高等科航空兵器術練習生
第十期普通科航空兵器術練習生
第三十七期高等科整備術練習生
第三十八期高等科整備術練習生
採用試驗問題

右二月二日左記ノ通發送濟未着ニシテ必要ノ向ハ至急
御通知相成度

記

- 一、聯合試驗施行用ノモノハ各海軍人事部長及各要港部參謀長ニ送付
- 二、單獨試驗施行豫定ノ各部ニハ直送ス
- 三、行動其ノ他ノ都合ニ依リ聯合試驗參加不能ノ向ニ對スル分トシテ各海軍人事部長及各要港部參謀長宛單獨試驗用問題若干部送付シ置ケリ
(横須賀海軍航空隊)

○ 正誤

○ 済

昨三日辭令欄松井密次ノ辭令文中「(三)高等軍法會議首席法務官」ヲ脱ス、同弘瀬清三ノ辭令文中「以上」ヲ削ル

海軍公報(部内限) 第三千二百二十七號 昭和十四年二月四日

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲フ
定▲ヲ▲要▲セ▲ズ

○二月四日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥、
殿島、多摩、春日▲神威▲利根▲北上▲
劍崎▲、▽沖島▲、鈴谷、▽八雲、磐手
▽曉、漣、狹霧、▽村雨▲、夕立▲、春雨▲、
五月雨▲

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸、膠州

(飛龍)▲(高崎)▲(掃一〇)▲

【長浦】

▽夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、
波風、▽電、雷、響、山雲、帆風、▽島風、
汐風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
▽伊一二三、伊二二四

襟裳▲

【横濱】

(饅)▲(不知火)▲(掃八)▲(掃一一)▲

【浦賀】

澤風▲

【館山】

夕風

【大湊】

大泊

【函館】

吳竹▲

矢矧、韓崎、比叡▲淀、淺間、古鷹▲
加古、最上、神通、天龍▲日向▲
夕顔、若竹、早苗、▽菊、葵、萩、▽薄▲

藤▲、葛▲、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽矢風

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、▽伊五七▲、伊五六▲

伊五八▲、伊七一▲、▽伊六六▲、伊六五▲

伊六七、伊七〇▲、▽伊六二、伊六四、
▽伊一、伊二、伊三、▽伊二二一▲、
伊一二二、伊六〇

雁▲

攝津、隱戸、石廊

(伊一六)▲

(黒潮)▲

【大阪】

呂七七▲、呂五九▲、▽伊六八

【神戸】

(瑞穂)▲(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

【相生】

早鞆▲

【因ノ島】

▽旗風▲、春風▲

【江田内】

平戸▲

【安下庄】

大井、白鷹

【三田尻沖】

▽鳥海、摩耶、▽熊野、三隈、▽阿武隈、
▽那珂

▽臈、曙、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、▽初雪、
白雪、吹雪

▽伊七五、伊七四、▽伊七三、伊七二、
▽呂三四、呂三三、伊八

【佐伯】

▽長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽由良、
鬼怒

海軍公報(部内限) 第三千二百二十七號 昭和十四年二月四日

【細島】

初霜
問宮
龍巖

【舞鶴】

叢雲
吾妻▲、高雄▲、長鯨▲、愛宕▲、迅鯨▲
敷波▲、磯波▲、白雲

【佐世保】

(霞)▲、(陽炎)▲、(親潮)▲、(掃九)▲
那智▲、常磐▲、青葉▲、衣笠▲、加賀▲、能登呂▲
龍田▲、千歲▲、榛名▲、八重山▲
梨▲、竹▲、樵▲、桃▲、柳▲、檜▲、萱▲、葦▲、柿▲
檜▲、蓼▲、蓬▲、菱▲、水無月▲、皐月▲
文月▲、長月▲、大潮▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲
彌生▲、如月▲、卯月▲、夕月▲、白露▲、有明▲
夕暮、時雨

【古江】

峯風

【長崎】

羽黒▲
(筑摩)▲

【有明灣】

蒼龍

【鎮海】

東雲、薄雲
浦波、綾波
浦雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、
保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、
名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、
千代田、駒橋

【作業地】

栗、梅、蓮、菊月、睦月、望月、三日月、
灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、
太刀風、松風、朝風、追風、疾風
隼、鴨、鵠、鴻、鳩、雉、鷺
掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八、掃七
朝日、知床、室戸

【航海中】

川内、大鯨、若葉、子日、初春、江風、海風、
涼風、山風、伊五、伊四、伊五五、伊五三、
伊五四、伊六三、伊五九、伊七 (二日宿毛發—
別府—)
木曾、呂六二 (二日佐世保發—吳—)
伊六一 (三日吳發—江田内—)
尻矢 (三日横須賀發—徳山—)

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十八號

昭和十四年二月六日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第六九四號

陸海軍軍需工業動員協定委員會ノ組織ヲ變更シ同委員會規程別表ヲ別紙ノ通改定ス

昭和十四年二月四日

海軍大臣
陸軍大臣

(別紙一葉添)

(參照) 昭和十一年官房機密第二三七三號(昭和十一年九月十一日海軍公報(部内限))

官房機密第七一〇號

提 要

昭和十三年官房機密第六九四二號ニ依リ昭和十四年度ニ於テ養成スベキ水雷術機雷特技兵(假稱)講習員數及講習場所ヲ左ノ通定ス
昭和十四年二月六日

海軍大臣

○通 牒

官房機密第六七八號ノ三

昭和十四年二月四日

海軍省 副官

各廳長殿

侍從武官被差遣ノ件通牒

今般狀況實視ノ爲侍從武官俟府醜瀾忠重ヲ支那方面艦

鎮守府	講習員數	講習場所
横須賀鎮守府	二〇〇	各軍港所在地ノ防備隊 トス
吳 鎮守府	二〇〇	
佐世保鎮守府	二〇〇	
備考	講習回次ハ二回ニ分チ實施スルモノトス	

海軍公報(部内限) 第三千二百二十八號

昭和十四年二月六日

一四七

隊(第三艦隊)へ被差遣候越侍從武官長ヨリ通牒有之候

追テ同官ハ來二月十八日東京發ノ豫定

海人第三三號

昭和十四年二月六日

海軍省人事局長

關係各所屬長官
關係各所轄長 殿

二年現役主計、造船、造機及造兵少尉候
補生臨時考課表ニ關スル件申進

昨年七月一日採用二年現役主計、造船、造機及造兵少尉候補生ニ對スル臨時考課表ヲ左記期日ニ調製進達相成度依命

記

- 一、調製期日 二月十五日
- 二、海軍大臣ニ進達期日 三月五日

○ 辭令

海軍省事務ヲ囑託ス(六四海軍省)

通信書記 石原 信二

技術部第三課勤務ヲ命ス 海軍造兵少佐 安並 三男

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上三四海軍航空本部) 海軍技師 石渡 林藏

○ 雜款

○郵便物發送先 砲艦義勇丸宛 自今 佐世保郵便局氣付

○事務所撤去 第十一號驅潛艇艦裝具事務所ヲ本月二日撤去セリ

考 備	(長局務軍省軍海) 長局備整省軍陸 長員委																				
	(長局備整省軍陸) 長局務軍省軍海 長員委副																				
	軍 海									軍 陸									軍		
	計	航 空 本 部	艦 政 本 部	軍 令 部	省 軍 海			計	航 空 本 部	參 謀 本 部	省 軍 陸			軍 務 局	部						
	總 務 部 第 一 課 長	總 務 部 第 三 課 長	第 四 課 長	第 三 課 長	第 二 課 長	第 一 課 長	第 二 課 長	海 軍 省 出 仕 一 長	第 一 課 長	第 二 課 長	第 三 課 長	第 三 課 長	衣 糧 課 長	機 械 課 長	銃 砲 課 長	交 通 課 長	資 源 課 長	工 政 課 長	戰 備 課 長	軍 務 局 第 一 課 長	軍 委 員
	部 員	部 員	部 員	局 員	局 員	局 員	局 員	局 員	部 員	部 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	課 員	幹 事
	一	一	一	一	一	一	一	六	一	一	一	一	一	一	二	四	一	一	一	一	一

一 委員長ハ先任者ヲ以テ、副委員長ハ後任者ヲ以テ之ニ充ツルモノトス
 二 陸軍省整備局戰備課長、海軍省軍務局第二課長ハ幹事長又ハ副幹事長ヲ兼スルモノトス、幹事長ハ先任者ヲ以テ、副幹事長ハ後任者ヲ以テ之ニ充ツルモノトス
 三 陸軍省整備局幹事、海軍省軍務局幹事中各一ハ常務幹事トス

陸海軍軍需工業動員協定委員會及同幹事組織表

(昭和十四年二月六日公報(部内限)別紙)

○艦船所在
指[△]印[△]ハ[△]ホ[△]フ[△]
要[△]セ[△]ズ[△]

○二月六日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、
嚴島、多摩、春日、神威、利根、北上、
沖島、鈴谷、八雲、
曉、漣、狹霧、村雨、夕立、春雨、
五月雨、
伊六

伊六

富士、洲崎、鳴戸、膠州

(飛龍)(高崎)(掃一〇)

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、神風、野風、沼風、
波風、電、雷、響、山雲、帆風、島風、
汐風、沖風、
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
伊一二三、伊一二四

【横濱】

襟裳

【浦賀】

(霞)(不知火)(掃八)(掃一一)

【館山】

澤風

【大湊】

夕風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、
加古、最上、神通、天龍、日向、
夕顔、若竹、早苗、菊、萩、薄

藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、呂六二、伊五一、伊五七、
伊五六、伊五八、伊七一、伊六六、
伊六五、伊六七、伊七〇、伊六二、
伊六一、伊六四、伊六一、伊二、伊三、
伊一二一、伊一二二、伊六〇

雁、攝津、石廊

(伊一六)

【大阪】

(黒潮)

【神戸】

呂七七、呂五九、伊六八

【相生】

早鞆

【因ノ島】

瑞穂(初風)(伊二二)(伊二〇)

【江田内】

平戸

【三浦尾津】

島海、摩耶、熊野、三隈

【徳山】

阿武隈、那珂

【阿武隈】

阿武隈、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、
白雪、吹雪、初春

【伊七五】

伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、
伊三四、呂三三、伊八

【伊三四】

呂三四、呂三三、伊八

【阿武隈】

阿武隈、那珂

【阿武隈】

阿武隈、那珂

海軍公報(部内限)第三千二百二十八號、昭和十四年二月六日

【佐伯】口長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽由良、

鬼怒、▽川内
初霜、山風、海風

【細島】

龍驤

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨
敷波、磯波、白雲

伊五二

【佐世保】

(笹) (陽炎) (親潮) (掃九) ▲
那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、

龍田、千歲、榛名、▽八重山

梨、竹、榎、桃、柳、檜、萱、▽葦、柿、

榆、▽巨蓼、蓬、菱、▽水無月、皐月、

文月、長月、▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、

▽彌生、如月、卯月、夕月、▽白露、有明、

夕暮、時雨

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、▽呂六六、呂六五、

呂六七、▽呂六三、呂六八、伊六九▲

▽真鶴、初雁、千鳥、友鶴

敷島、鶴見、佐多、野島

(明石) (伊一八) ▲

【古江】 峯風
【長崎】 羽黒▲

【有明灣】 (筑摩) ▲
▽蒼龍

▽東雲、薄雲

【鎮海】 口浦波、綾波

【作業地】 口出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、口足柄、球磨、口妙高、

名取、▽長良、▽嵯峨、勝力、▽赤城、

千代田、駒橋

栗、梅、蓮、▽菊月、睦月、望月、三月月、

灘風、▽夕風、朝風、▽秋風、羽風、

太刀風、▽松風、朝風、▽追風、疾風、

▽隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、

掃一八、掃七

▽朝日、知床、室戸

【航海中】

▽大鯨、▽若葉、子日、▽江風、涼風、▽伊五、伊四、

伊五五、伊五三、伊五四、▽伊六三、伊五九、

伊七 (二日宿毛發—別府)

磐手 (四日横須賀發—佐世保)

劍崎 (四日横須賀發—徳山)

木曾 (五日吳發—大阪)

海軍公報

(部内限) 第三千二百二十九號

昭和十四年二月七日(火)

海軍大臣官房

○通牒

經豫機密第七號ノ七

昭和十四年二月七日

海軍省 經理局長

各支出官殿

海外拂見込額及貸賸調ニ關スル件照會

首題ノ件昭和十四年度以降別紙要領ニ依リ提出相成度
追而本件ハ臨時軍事費ヲ含ム儀ト了知相成度
(別紙ハ所要ノ向ニ配布ス)

○辭令

牧島 貞一

海軍省事務囑託ヲ解ク(海軍省)

海軍技術會議議員
員海軍機關大佐

梅林 正義

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(海軍省)

海軍少將 中島 寅彦

(各通)

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍中佐 森下 信衛
海軍機關大佐 日高 爲範

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス

海軍大佐 大西 新藏

思想調査委員會委員ヲ命ス(以上海軍中佐)

海軍中佐 根本 純一

○雜款

○郵便物發送先

聯合艦隊司令部及第一艦隊各艦(第一航空戰隊及第二驅逐隊缺)宛
當分ノ間 大分縣佐伯

○郵便物發送先ニ關スル件

當隊宛郵便物ニシテ吳鎮守府第五特別陸戰隊へ誤送セラレル例尠カラザルニ付自今左記ニ依リ送付相成度

記

佐世保郵便局氣付 能村 部隊
(佐世保鎮守府第五特別陸戰隊)

海軍公報(部内限) 第三千二百二十九號 昭和十四年二月七日

○艦船所在 指▲印▲ハ▲ホ▲ズ

○二月七日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥▲
嚴島、多摩、春日▲神威▲利根▲北上▲

▷沖島▲ 鈴谷、▷八雲

▷曉、漣、狹霧、▷村雨▲夕立▲春雨▲

五月雨▲

伊六▲

富士▲ 洲崎▲ 鳴戸、膠州▲

(飛龍) (高崎)▲

【長浦】▷夏雲、朝雲、峯雲、▷神風、野風、沼風、

波風、▷電、雷、響、山雲、帆風、▷島風、

汐風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

▷伊一二三、伊一二四

(掃一○)

【横濱】

襟裳▲

【浦賀】

(霞) (不知火) (掃八) (掃一一)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

夕風

【函館】

吳竹▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲ 淀、淺間、古鷹▲

加古、最上、神通▲ 天龍▲ 日向▲

夕顔、若竹、早苗、▷菊、葵、萩、▷落▲

藤▲ 葛▲▷芙蓉、朝顔、刈萱

呂五一、呂五三、呂二六▲ 呂二七▲
呂二八▲ 呂六二、伊五一、▷伊五七▲
伊五八▲ 伊七一▲▷伊六六▲ 伊六五▲
伊六七、伊七〇▲▷伊六二、伊六一、
伊六四、▷伊一、伊二、伊三、
▷伊一二一▲ 伊一二二、伊六〇

雁▲

石廊▲

(伊一六)▲

【大阪】

木曾

(黒潮)▲

【神戸】

呂七七▲ 呂五九▲▷伊六八

【相生】

(瑞穂) (初風) (伊三二) (伊二〇)▲

【因ノ島】

早稲▲

【江田内】

平戸▲

【三田尻】

▷島海、摩耶、▷熊野、三隈

【徳山】

▷那珂、劍崎

【大分】

白雪、吹雪

【佐伯】

尻矢、間宮

【大井】

白鷹

【長門】

伊勢、扶桑、▷霧島、金剛、▷山良、

海軍公報(部内限)第三千二百二十九號 昭和十四年二月七日

【細島】

鬼怒、川内
初春、初霜、山風、海風
隠戸、攝津
龍驤
叢雲

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨
敷波、磯波

【佐世保】

(霞)(陽炎)(親潮)(掃九)
那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、
龍田、千歳、榛名
梨、竹、榎、桃、柳、柏、萱、葦、柿、
榆、蓼、蓬、菱、水無月、皐月、
文月、長月、大潮、朝潮、満潮、荒潮、
彌生、如月、卯月、夕月、白露、有明、
夕暮、時雨

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇
呂六一、呂六四、呂六六、呂六五、
呂六七、呂六九
眞鶴、初雁、千鳥、友鶴
敷島、鶴見、佐多、野島
(明石)(伊一八)

【古江】

峯風

【長崎】

羽黒

【有明灣】

蒼龍

【鎮海】

東雲、薄雲
綾波
出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、
保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、
名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、
千代田、駒橋

栗、梅、蓮、菊月、望月、三日月、
灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、
太刀風、松風、朝風、追風、疾風

隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺
掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八、掃七

朝日、知床、室戸

【航海中】

大鯨、若葉、子日、江風、涼風、伊五、伊四、
伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、
伊七
(二日宿毛發一別府)

磐手
(四日横須賀發一佐世保)

八重山、呂六三、呂六八
(六日佐世保發一港外)

浦波
(六日鎮海發一濟州島方面)

大泊
(六日大湊發)

阿武隈
(七日徳山發一佐伯)

矢風
(七日佐伯發一吳)

伊五六
(七日吳發一神戸)

海軍公報

(部内限) 第三千百三十號

昭和十四年二月八日(水)

海軍大臣官房

○辭令

海軍大佐 八木 秀網
陸海軍軍需工業動員協定委員ヲ命ス

海軍中佐 堀内 茂忠

陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ命ス(以上前
海軍省)

海軍機關少佐 小林 儀作
第二課勤務ヲ命ス(三〇海軍省軍需局)

○雜款

○昭和十三年七月十八日附軍務二機密第二三號ノ四ニ
依ル別表支那事變中暗號書表供給標準ハ三月三十一日
限リ廢止セラレ候ニ付同日限リ嚴重ニ燒却相成度
(海軍省軍務局)

○將旗移揚
第三聯合航空隊司令官ハ二月六日將旗ヲ神川丸ニ移揚

セリ

○郵便物發送先

第一驅逐隊(波風ヲ除ク)宛
當分ノ間

横須賀

驅逐艦波風宛

自今

但シ波風宛ニシテ隊ニ關係アルモノハ寫一通神
風ニ送付ノコト

兵庫縣相生

特務艦攝津宛

二月十七日迄ニ到達見込ノモノハ
三月九日迄ニ同

宮崎縣油津
千葉縣館山

○郵便物發送先變更(一月十九日
本欄參照)

第二艦隊司令部外各艦宛

二月十四日迄ニ到達見込ノモノハ「大分縣佐伯」
ヲ「高知縣宿毛」ニ變更

假設無線電信所及文書交換所設置期間中

自二月九日「大分縣佐伯」ヲ「高知縣宿毛」ニ變更
至二月十四日

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○二月八日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、
嚴島、多摩、春日、神威、利根、北上、

▽沖島、鈴谷、▽八雲

▽曉、謎、狹霧、▽村雨、夕立、春雨、

五月雨

伊六

富士、洲崎、鳴戸、膠州

(飛龍)(高崎)

【長浦】

夏雲、朝雲、峯雲、▽神風、野風、沼風、
波風、▽電、雷、響、山雲、帆風、▽島風、
沙風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

▽伊一二三、伊一二四

(掃一〇)

【横濱】

襟裳

【浦賀】

(霞)(不知火)(掃八)(掃一一)

【館山】

澤風

【大湊】

夕風

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、
加古、最上、神通、天龍、日向、
夕顔、若竹、早苗、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽矢風、
藤、▽葛、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、呂六二、伊五一、▽伊五七、
伊五八、伊七一、▽伊六六、伊六五、
伊六七、伊七〇、▽伊六二、伊六一、
伊六四、▽伊一、伊二、伊三、
▽伊一二、伊一二三、伊六〇

雁

石廊

(伊一六)

木曾

(黒潮)

【大阪】

呂七七、呂五九、▽伊六八

(瑞穂)(初風)(伊二二)(伊二〇)

【神戸】

早鞆

【相生】

▽旗風、春風

【因ノ島】

平戸

【江田内】

▽鳥海、摩耶、▽熊野、三隈

【三田尻沖】

▽那珂、劍崎

【徳山】

▽那珂、劍崎

白雪、吹雪

▽伊七五、伊七四、▽伊七三、伊七二、
▽伊三四、呂三三、伊八

間宮

【佐伯】

▽長門、伊勢、扶桑、▽霧島、金剛、▽山良、
鬼怒、▽川内、▽阿武隈

海軍公報(部内限)第三千百三十號

昭和十四年二月八日

一五七

【細島】

若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、山風、海風、隱戸、龍驤、叢雲

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、敷波、磯波、伊五二

【佐世保】

(蔽) (陽炎) (親潮) (掃九) 那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、龍田、千歳、榛名、磐手、梨、竹、樞、桃、柳、檜、葦、葦、楸、榆、蓼、蓬、菱、水無月、皐月、文月、長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、彌生、如月、卯月、夕月、白露、有明、夕暮、時雨

【古江】

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六四、呂六六、呂六五、呂六七、伊六九、眞鶴、初雁、千鳥、友鶴、敷島、鶴見、佐多、野島、(明石) (伊一八) 筑摩、羽黒

【有明灣】

【鎮海】

蒼龍、薄雲、攝津、綾波、出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、千代田、駒橋

栗、梅、逆、菊月、睦月、望月、三日月、灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、太刀風、松風、朝風、追風、疾風、隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八、掃七、朝日、知床、室戸

【航海中】

大鯨、伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊六三、伊五九、伊七 (二日宿毛發別府)、八重山、呂六三、呂六八 (六日佐世保發港外)、白雲 (六日舞鶴發港外)、浦波 (六日鎮海發濟州島方面)、大泊 (六日大湊發)、伊五六 (七日吳發神戶)、尻矢 (七日徳山發神戶)、大井、白鷹 (八日大分發廣島灣)、東雲 (八日有明灣發細島)

(限 内 部)

0204

海軍公報

(部内限) 第三千三百三十一號

昭和十四年二月九日(木)

海軍大臣官房

○令 達

官房第四九四號ノ二

提 要

昭和十二年官房第六一七號ハ之ヲ廢止ス



昭和十四年二月五日

海 軍 大 臣

(参照) 昭和十二年官房第六一七號ハ第二、第三潜水戦隊所
屬潜水艦ニ對シ旗艦主計長ヲシテ母艦主計長ノ職務ヲ
執行セシムル件ナリ

官房第七〇一號

香久丸搭載ノ内火艇一隻ヲ雜役船ニ編入シ其ノ公稱番
號、船種、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十三年二月九日

海 軍 大 臣

公稱番號	船 種	所 屬	定數別	記 事
第二七號	内火艇 (十一米)	吳海軍港務部 徳山支部	臨時 附屬	香久丸搭載ノ モノ

海軍公報(部内限) 第三千三百三十一號 昭和十四年二月九日

○艦船所在

指▲印ハハホノ
定シ要セズ

○二月九日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、鳳翔▲五十鈴▲山城、陸奥▲
嚴島、多摩、春日▲神威▲利根▲沖島▲

鈴谷、八雲
▽曉、漣、狹霧、村雨▲夕立▲春雨▲

五月雨▲朝雲、山雲

伊六▲

富士▲洲崎▲鳴戸、膠州▲

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】夏雲、峯雲、神風、野風、沼風、電、

雷、響、帆風、島風、沙風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

伊一二三、伊一二四

(掃一〇)

襟裳▲

北上▲

(霞)▲(不知火)▲(掃八)▲(掃一一)▲

澤風▲

吳竹▲

夕風

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹▲

加古、最上、神通、天龍、日向▲

夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄▲

藤▲葛▲芙蓉、朝顔、刈萱

呂五一、呂五三、呂二六▲呂二七▲

呂二八▲呂六二、伊五一、伊五七▲
伊五八▲伊七一▲伊六六▲伊六五▲
伊六七、伊七〇▲伊六二、伊六一、
伊六四、伊六一、伊二、伊三、
伊一二二▲伊一二三、伊六〇

雁▲

石廊▲

(伊一六)▲

【大阪】(黒潮)▲

呂七七▲呂五九▲伊六八▲伊五六

尻矢

(瑞穂)▲(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

波風

早鞆▲

【因ノ島】旗風▲春風▲

【江田内】平戸▲

【廣島灣】大井、白鷹

【徳山】間宮

【宿毛】隱戸

【別府】長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、阿武隈、

由良、鬼怒、川内

【佐伯】若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、

山風、海風

【矢矧】大鯨

伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、

海軍公報(部内限)第三千三百三十一號

昭和十四年二月九日

【細島】

【舞鶴】

【佐世保】

【有明灣】

伊五九、伊七
龍驤
叢雲、**伊東雲**
吾妻、**高雄**、**長鯨**、**愛宕**、**迅鯨**
敷波、**磯波**、**白雲**
伊五二
(**叢**)、(**陽炎**)、(**親潮**)、(**掃九**)
那智、**常磐**、**青葉**、**衣笠**、**加賀**、**能登呂**、**龍田**、**千歳**、**榛名**、**磐手**
梨、**竹**、**榎**、**桃**、**柳**、**檜**、**董**、**葦**、**柿**、**楸**、**榆**、**蓼**、**蓬**、**菱**、**水無月**、**皐月**、**文月**、**長月**、**大潮**、**朝潮**、**満潮**、**荒潮**、**彌生**、**如月**、**卯月**、**夕月**、**白露**、**有明**、**夕暮**、**時雨**
呂三〇、**呂三一**、**呂三二**、**呂六〇**、**呂六一**、**呂六四**、**呂六六**、**呂六五**、**呂六七**、**呂六九**
眞鶴、**初雁**、**千鳥**、**友鶴**
敷島、**鶴見**、**佐多**、**野島**
(**明石**)、(**伊一八**)
【**古江**】**峯風**
【**長崎**】**羽黒**
(**筑摩**)
【**有明灣**】**蒼龍**
薄雲

【鎮海】

【作業地】

【航海中】

浦波、**綾波**
出雲、**安宅**、**鳥羽**、**勢多**、**堅田**、**比良**、**保津**、**熱海**、**二見**、**足柄**、**球磨**、**妙高**、**名取**、**長良**、**嵯峨**、**勝力**、**赤城**、**千代田**、**駒橋**
栗、**梅**、**蓮**、**菊月**、**陸月**、**望月**、**三日月**、**灘風**、**夕風**、**朝風**、**秋風**、**羽風**、**太刀風**、**松風**、**朝風**、**追風**、**疾風**
伊六三
隼、**鶴**、**鴻**、**鳩**、**雉**、**鷺**
掃五、**掃一**、**掃二**、**掃三**、**掃四**、**掃六**、**掃一六**、**掃一三**、**掃一四**、**掃一五**、**掃一七**、**掃一八**、**掃七**
朝日、**知床**、**室戸**
八重山、**呂六三**、**呂六八** (六日佐世保發—港外へ)
大泊 (六日大湊發)
木曾 (八日大阪發—横須賀へ)
鳥海、**摩耶**、**熊野**、**三隈** (八日三田尻沖發—宿毛へ)
劍崎、**伊七五**、**伊七四**、**伊七三**、**伊七二**、**呂三四**、**呂三三**、**伊八** (八日徳山發—宿毛へ)
那珂、**朧**、**曙**、**湖**、**天霧**、**朝霧**、**夕霧**、**初雪**、**白雪**、**吹雪** (九日徳山發—宿毛へ)
攝津 (九日有明灣發—油津へ)

0207

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千三百三十二號

海軍大臣官房

昭和十四年二月十日(金)

○令 達

提 要

官房第七三九號
 當分ノ間別表記載ノ場所ニ在勤スル海軍軍人軍屬ニハ
 同表ニ依リ僻地在勤手当ヲ支給ス
 前項在勤手当ノ支給ニ付テハ僻地在勤手当支給規則第
 二條乃至第五條ノ規定ヲ準用ス
 本令ハ昭和十三年十二月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用
 ス

昭和十四年二月十日

海 軍 大 臣

(別表一葉添)

○通 牒

経豫第三號ノ二

昭和十四年二月九日

海軍省 經理局長

關係各支出官、資金前渡官吏殿

日本銀行代理店派出所設置ニ關スル件通知
 首題ノ件ニ關シ別紙ノ通大藏省理財局長ヨリ通牒有之
 候條了知相成度

(別紙)

藏理第六〇五號

昭和十四年二月三日

大藏省理財局長 相田 岩夫

海軍省 經理局長 武井大助殿

今般日本銀行總裁ヨリ支那河北省保定及河南省新郷ニ
 同行石家莊代理店派出所ヲ、山西省臨汾及运城ニ同行
 太原代理店派出所ヲ設置シ來ル二月十五日ヨリ國庫金
 ノ出納及政府有價證券ノ受拂ニ關スル事務ノミニ限リ
 取扱ヲ可致旨届出有之候ニ付此段及通牒候也

○辭 令

海軍公報(部内限) 第三千三百三十二號

昭和十四年二月十日

一六三

軍令部ニ於ケル編纂事務囑託ヲ解キ海軍省事務ヲ囑託ス
海軍少佐 齋藤 三郎

臺灣總督府法院判官 堀田 繁勝
第五艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス(以上海軍省)

海軍機關少佐 齋藤 昌亮
第二課勤務ヲ命ス(海軍省軍務局)

(各通)
海軍技師 伊藤 芳三
海軍技手 榊井 貞雄

同 鶴澤 利助
兼テ在神戸監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(海軍航空本部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更
第八戰隊司令官ハ二月八日旗艦ヲ由良ヨリ阿武隈ニ變更セリ

第二潜水戰隊司令官ハ二月六日旗艦ヲ阿武隈ヨリ劍埼ニ變更セリ

○ 司令驅逐艦一時變更

第一驅逐隊司令官ハ二月七日司令驅逐艦ヲ一時神風ヨリ波風ニ變更セリ

○ 司令潜水艦一時變更

第九潜水隊司令官ハ二月七日司令潜水艦ヲ一時伊號第百二十四潜水艦ヨリ伊號第百二十三潜水艦ニ變更セリ

○ 特務艦大泊行動豫定

地名 着 發
大 湊 二月六日
小 檜 二月二十日
大 湊 三月十二日

○ 郵便物發送先
軍艦阿武隈宛

自 今 第八戰隊司令部ニ同ジ

特務艦大泊宛

二月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 小 檜
其ノ後ハ 大 湊

(別表)

場 所	月				額
	佐官	尉官 特務士官	准士官 列任文官一等	下士官 列任文官二等	
東京府下南島島	四十五圓	三十六圓	三十四圓	十七圓	九圓
東京府下大島、福岡縣宗像郡沖ノ島、長崎縣壹岐郡若宮島、長崎縣上縣郡海栗島、長崎縣上縣郡琴崎、長崎縣下縣郡神崎、長崎縣下縣郡鄉崎	二十二圓	十七圓	十四圓	十一圓	六圓
愛媛縣南宇和郡由良岬、大分縣南海部郡鶴見崎、大分縣南海部郡芹崎、佐賀縣東松浦郡馬渡島、長崎縣南松浦郡相島	十四圓	十二圓	十四圓	八圓	四圓五十錢
和歌山縣海草郡沖ノ島、和歌山縣海草郡友ヶ島、山口縣豐浦郡蓋井島、山口縣豐浦郡角島、福岡縣糸島郡島帽子島、長崎縣北松浦郡的山大島、長崎縣西彼杵郡戶崎、長崎縣西彼杵郡呼子崎、長崎縣西彼杵郡黒島、長崎縣西彼杵郡大墓島、長崎縣北松浦郡高島	十四圓	八圓	六圓	五圓	四圓 三圓

和歌山縣海草郡沖ノ島、和歌山縣海草郡友ヶ島、山口縣豐浦郡蓋井島、山口縣豐浦郡角島、福岡縣糸島郡島帽子島、長崎縣北松浦郡的山大島、長崎縣西彼杵郡戶崎、長崎縣西彼杵郡呼子崎、長崎縣西彼杵郡黒島、長崎縣西彼杵郡大墓島、長崎縣北松浦郡高島

(昭和十四年二月十日公報(部内限))

○艦船所在

指印ハホフ
定ヲ要セズ

○二月十日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、風翔、五十鈴、山城、陸奥、
巖島、多摩、春日、神威、利根、沖島、
鈴谷、八雲、木曾、
曉、澁、狹霧、村雨、夕立、春雨、
五月雨、朝雲、山雲

伊六、伊一、二三
富士、洲崎、鳴戸、膠州

【長浦】

夏雲、峯雲、神風、野風、沼風、電、
雷、響、帆風、島風、汐風、沖風、
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
伊一、二、四

掃一〇

【横濱】

襟裳、北上

【館山】

澤風、吳竹

【室蘭】

夕風、矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、
加古、最上、神通、天龍、日向、
夕顔、若竹、早苗、菊、葵、萩、薄、
藤、葛、芙蓉、朝顔、刈萱、
呂五一、呂五三、呂五六、呂二七

呂二八、呂六二、伊五一、伊五七、
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、
伊六七、伊七〇、伊六二、伊六一、
伊六四、伊七一、伊三、伊三、
伊一二一、伊一二二、伊六〇

【大阪】

石廊、伊一六、
黑潮、呂七七、呂五九、伊六八、伊五六、
尻矢

【相生】

瑞穂、(初風)、(伊二二)、(伊二〇)、
波風、早鞆

【因ノ島】

旗風、春風

【江田内】

平戸、大井、白鷹

【廣島灣】

鳥海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍崎、
蒼龍、龍颯

【宿毛】

龍、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、
白雪、吹雪、薄雲、叢雲、
伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、
呂三四、呂三三、伊八

【別府】

長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、阿武隈、
由良、鬼怒、川内

海軍公報(部内限)第三千三百三十二號

昭和十四年二月十日

一六五

【若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、山風、海風 間宮】

【佐伯】>矢風

【油津】攝津 吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、敷波、磯波、白雲 伊五二

【舞鶴】(蔽)▲(陽炎)▲(親潮)▲(掃九)▲

【佐世保】

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、龍田、千歳、榛名、磐手、八重山、梨、竹、樞、桃、柳、檜、菫、葦、梯、榆▲>麥▲蓬▲菱▲>水無月、皐月、文月、長月、大潮▲朝潮▲滿潮▲荒潮▲

【彌生】>如月、卯月、夕月、白露、有明、夕暮、時雨 呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲ 呂六一▲、呂六四、呂六六、呂六五、呂六七、呂六八、伊六九▲

【真鶴、初雁、千鳥、友鶴 敷島▲、鶴見、佐多、野島、室戸 (明石)▲(伊一八)▲】

【古江】▲ 峰風

【長崎】▲ 羽黒▲ (筑摩)▲

【鎮海】>浦波、綾波 浦波、綾波、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、千代田、駒橋

栗、梅、蓮、菊月、陸月、望月、三日月、灘風、夕風、朝風、秋風、羽風、太刀風、松風、朝風、追風、疾風

伊六三 伊六三 隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

伊六三 伊六三 掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八、掃七

朝日、知床

【航海中】 大泊 (六日大湊發)

>大鯨、伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

伊五九、伊七 (九日佐伯發一別府)

海軍公報

(部内限) 第三千百三十三號

昭和十四年二月十三日(月)

海軍大臣官房

○ 辭 令

造船業務囑託ヲ解ク (北島 利正)
(海軍艦政本部)

造船業務囑託ヲ解ク (萩原 貞雄)
(十六日同)

○ 雜 款

○司令潜水艦一時變更
第十九潜水隊司令ハ二月七日司令潜水艦ヲ伊號第五十七潜水艦ヨリ伊號第五十六潜水艦ニ一時變更セリ

○艦裝員事務所設置
驅逐艦陽炎艦裝員事務所ヲ舞鶴海軍工廠内ニ設置シ二月六日ヨリ事務ヲ開始セリ

海軍公報(部内限) 第三千百三十三號 昭和十四年二月十三日

一六七

○艦船所在

△印ハ「ハ」ヲ示ス
指定ヲ要セズ

○二月十三日午前十時調

【横須賀】

對馬、夕張、風翔、五十鈴、山城、陸奥、
巖島、多摩、春日、神威、利根、沖島、
鈴谷、八雲、木曾

△曉、澁、狹霧、△村雨、夕立、春雨、

五月雨、△朝雲、山雲

伊六、△伊一、二三

富士、△洲崎、鳴戸

(飛龍) △(高崎)

【長浦】 △夏雲、峯雲、△神風、野風、沼風、△電、
雷、響、帆風、△島風、汐風、沖風、灘風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
伊一二四

尻矢

(掃一〇)

【浦賀】

襟裳、△北上、
(霞) △(不知火) △(掃八) △(掃一一) △

【館山】

澤風

【大湊】

夕風

【吳】

吳竹

矢矧、韓崎、比叡、淀、淺間、古鷹、
加古、最上、神通、△天龍、日向、大井、
白鷹、夕顔、若竹、早苗、△菊、葵、萩、△薄

藤、葛、△芙蓉、朝顔、刈萱

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、呂六二、伊五一、伊五七、
伊五八、伊七一、伊六六、伊六五、
伊六七、伊七〇、伊六一、伊六一、
伊六四、伊六一、伊二、伊三、
伊一二一、伊六〇

雁、△石廊

(伊一六〇)

【大阪】

(黒潮)

呂七七、呂五九、伊六八、伊五六、
(瑞穂) △(初風) △(伊二三) △(伊二〇) △

【神戸】

波風

早鞆

【相生】

△(因ノ島) △(旗風) △(春風)

【江田内】

△(宿毛) △(鳥海、摩耶、△熊野、三隈、△那珂、△劍崎、
△臘、曙、潮、△天霧、朝霧、夕霧、△初雪、
白雪、吹雪

△(別府) △(大鯨)

伊七五、伊七四、伊七三、伊七二、
伊三四、呂三三、伊八

問宮

伊五五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、
伊五九、伊七

【佐伯】長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、阿武隈、

由良、鬼怒、川内

若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、

矢風、山風、海風

隠戸

【細島】

龍巖

東雲、叢雲

【油津】

攝津

【舞鶴】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、

敷波、磯波、白雲

伊五二

【佐世保】

(叢) (陽炎) (親潮) (掃九)

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、

龍田、千歳、榛名、磐手、八重山

梨、竹、樞、桃、柳、檜、董、葦、柿、

榆、蓼、蓬、菱、水無月、皐月、

文月、長月、大潮、朝潮、満潮、荒潮、

彌生、如月、卯月、夕月、白露、有明、

夕暮、時雨

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、

呂六一、呂六四、呂六六、呂六五、

呂六七、呂六三、呂六八、伊六九、

眞鶴、初雁、千鳥、友鶴、

敷島、鶴見、佐多、野島、

(明石) (伊一八)

【古江】 峯風

【長崎】 羽黒

(筑摩)

【有明灣】 蒼龍

薄雲

【鎮海】 浦波、綾波

【作業地】 出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、足柄、球磨、妙高、

名取、長良、嵯峨、勝力、赤城、

千代田、駒橋

栗、梅、蓮、菊月、陸月、望月、三月月、

夕風、朝風、秋風、羽風、太刀風、

松風、朝風、追風、疾風

伊六三、伊一二二

隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八、掃七

朝日、知床、膠州

【航海中】

大泊 (六日大湊發)

室戸 (十二日濟州島發一吳)